

# 代始諸儀年表

## 踐祚・即位・代始改元・大嘗祭

加茂正典

凡例 (前帝から讓位・受禪の天皇：イ・ロ)

一、本年表は、大嘗祭が史料上明確となる天武天皇から今上天皇までの代始諸儀  
 一 踐祚・即位・代始改元・大嘗祭の執行年月日を年代順に配列したものである。  
 一、大嘗祭の項の( )は悠紀・主基國名を、改元の項の( )には改元前の旧年号を記入した。  
 一、「イ」は、本表作成者が備考のために付したものである。なお、即位式と大嘗祭の時間的關係については、『延喜式』(踐祚大嘗祭式定月条)に「凡踐祚大嘗祭七月以前即位、当年行儀事、八月以後者、明年行儀事非謂受禪即位」と規定す。

され、大嘗祭舉行は即位が七月以前の場合同年に、八月以後の場合は明年とする。さらに、定月条の式文はその割注に従えば、受禪即位時の規定であり、諒開登極の場合は同規定に拘束されない。諒開は最も嚴重な天皇の服喪(心喪)のことを言い、原則として天皇の父母・祖父母、又はそれに準ずる者に対して行われる。諒開登極の場合の大嘗祭は、『北山抄』(大嘗会事)によれば、其年(満一年)後に延引されるとする。

天武	天武二(六七三)二・二七即位 同二一・一六「大嘗祭(播磨・丹波)」 『日本書紀』天武二年二月五日条に大嘗祭供奉者への賜祿記事が見えることと、一方「律令」等に大嘗祭舉行を一月下の卯日(三卯の場合中の卯日)と規定することより、一月丁卯(一六)と推定)	元正	靈龜元(七一五)九・二元明讓位、即位、改元(和銅八↓靈龜) 靈龜二・一一・一九大嘗祭(遠江・須機)
持統	朱鳥元(六八六)九・九天武崩 持統四(六九〇)正・一即位 持統五・一一・「戊辰」大嘗祭(播磨・因幡) 『日本書紀』の日付の干支は「戊辰」(一月)とあるが、「律令」の規定等を参考にして「朔辛卯」を補い二四日と考定する説もある]	聖武	神龜元(七二四)二・四元正讓位、即位、改元(養老八↓神龜) 同 一一・二三大嘗祭(備前・播磨)
文武	文武元(六九七)八・一持統讓位、即位 同八・一七即位宣命 文武二・一一・二三大嘗祭(尾張・美濃) 大宝元(七〇一)三・二改元(文武五↓大宝)	孝謙	天平勝宝元(七四九)七・二聖武讓位、即位、改元(天平感宝元↓天平勝宝) 同二一・二五大嘗祭(因幡・美濃)
元明	慶雲四(七〇七)六・一五文武崩 同七・一七即位 和銅元(七〇八)一・一二改元(慶雲五↓和銅) 同二一・二二大嘗祭(遠江・但馬)	淳仁	天平宝字二(七五八)八・一孝謙讓位、即位 同二一・二三大嘗祭(丹波・播磨) △大嘗祭ナシ
光仁	宝龜元(七七〇)八・四称徳崩 同二〇・一即位、改元(神護景雲四↓宝龜) 宝龜二(七七二)一一・二二大嘗祭(三河・因幡)	称徳	天平宝字八(七六四)一〇・九淳仁を廃す 同二〇・一四皇嗣擁立の運動を戒める宣命 天平神護元(七六五)一・七改元(天平宝字九↓天平神護) 同二一・一六大嘗祭(美濃・越前) 『続日本紀』に即位記事見えず。一〇月九日を即位とすべきか、同一四日の詔を事実上の重祚宣言とする説もある。また大嘗祭記事がある『統紀』一一月一六日条は癸酉]
桓武	天応元(七八一)四・三光仁讓位、即位 同四・一五即位宣命 同 一一・一三三三大嘗祭(越前・備前) 延暦元(七八二)八・一九改元(天応二↓延暦)	陽成	貞觀一八(八七六)一一・二九清和讓位、踐祚 元慶元(八七七)正・三即位 同四・一六改元(貞觀一九↓元慶) 同二一・一八大嘗祭(美濃・備中)
平城	大同元(八〇六)三・一七桓武崩、踐祚 同五・一八即位、改元(延暦二五↓大同) 大同三(八〇八)一一・一四大嘗祭(伊勢・備前) [踐祚儀礼の文献上の初見]	光孝	元慶八(八八四)二・四陽成讓位、踐祚 同二・二三即位 同二一・二二大嘗祭(伊勢・備前) 仁和元(八八五)二・二二改元(元慶九↓仁和)
嵯峨	大同四(八〇九)四・一平城讓位、踐祚 同四・一三即位 弘仁 元(八一〇)九・一九改元(大同五↓弘仁) 同二一・一九大嘗祭(三河・美作) △羽立年	宇多	仁和三(八八七)八・二六光孝崩、踐祚 同二一・一七即位 仁 和四(八八八)一一・二二大嘗祭(近江・播磨) 寛平元(八八九)四・二七改元(仁和五↓寛平)
淳和	弘仁二(八二二)四・一六嵯峨讓位、踐祚 同四・二七即位 同 一一・一七六六嘗祭(美濃・丹波) 天長元(八二四)正・五改元(弘仁二五↓天長) [大嘗祭の日付、『日本紀略』『類聚国史』弘仁一四年一月一三日・二〇日条記事より推定]	醍醐	寛平九(八九七)七・三宇多讓位、踐祚 同七・一三即位 同二一・二〇大嘗祭(近江・丹波) 昌泰元(八九八)四・二六改元(寛平一〇↓昌泰)
仁明	天長一〇(八三三)二・二八淳和讓位、踐祚 同三・六即位 同二一・一五五五嘗祭(近江・備中) 承和元(八三四)正・三改元(天長一一↓承和)	朱雀	延長六(九三〇)九・二醍醐讓位、踐祚 同二一・二二即位 承平元(九三一)四・二六改元(延長九↓承平) 承平二・一一・一三三三大嘗祭(近江・丹波) [承平元年七月の宇多崩御のため大嘗祭延引]
文徳	嘉祥三(八五〇)三・二仁明崩、踐祚 同四・一七即位 仁寿 元(八五一)四・二八改元(嘉祥四↓仁寿) 同二一・二三三三大嘗祭(伊勢・播磨)	村上	天慶九(九四六)四・二〇朱雀讓位、踐祚 同四・二八即位 同二一・一六六六嘗祭(近江・備中) 天曆一〇(九四七)四・二三改元(天慶十↓天曆)
清和	天安二(八五八)八・二七文徳崩、踐祚 同二一・七即位 貞觀 元(八五九)四・一五改元(天安三↓貞觀) 同二一・一六大嘗祭(三河・美作)	冷泉	康保四(九六七)五・二五村上崩、踐祚 一〇・一一即位 安和 元(九六六)八・一三改元(康保五↓安和) 同二一・二四四四大嘗祭(近江・播磨)
		円融	安和二(九六九)八・一三冷泉讓位、踐祚 同九・二三即位 天 禄元(九七〇)三・二五改元(安和三↓天禄) 同二一・一七六六嘗祭(近江・丹波)

花山	○イ	永観二(九八四)八・二七円融讓位、踐祚 同二〇・一〇即位 寛和元(九八五)四・二七改元(永観三↓寛和) 同二一・二二大嘗祭(近江・丹波)	堀河	○イ	〔延久五年五月の後三条崩御のため大嘗祭延引〕 寛和元(九八五)四・二七改元(永観三↓寛和) 同二一・二二大嘗祭(近江・丹波)
一条	○イ	寛和元(九八五)四・二七改元(永観三↓寛和) 同二一・二二大嘗祭(近江・丹波) 寛和元(九八五)四・二七改元(永観三↓寛和) 同二一・二二大嘗祭(近江・丹波)	鳥羽	○イ	嘉祥二(一一〇七)七・一九堀河崩、踐祚 同二・一即位 仁元(一一〇八)八・三改元(嘉祥三↓天仁) 同二一・二二大嘗祭(近江・丹波)
三条	○イ	寛和元(九八五)四・二七改元(永観三↓寛和) 同二一・二二大嘗祭(近江・丹波) 寛和元(九八五)四・二七改元(永観三↓寛和) 同二一・二二大嘗祭(近江・丹波)	崇徳	○イ	保安四(一一三三)正・二八鳥羽讓位、踐祚 同二・一九即位 〔保安五↓天治〕 天治元(一一二四)四・三改元
後一条	○イ	長和五(一一〇六)正・二九三条讓位、踐祚 同二・七即位 同二一・一五大嘗祭(近江・備中) 寛仁元(一一〇七)四・二三改元(長和六↓寛仁)	近衛	○イ	永治元(一一四一)一・二七崇徳讓位、踐祚 同二・二七即位 康治元(一一四二)四・二八改元(永治二↓康治) 同二一・二五大嘗祭(近江・丹波)
後朱雀	○イ	長元九(一〇三六)四・一七後一条崩、踐祚 同七・一〇即位 同二一・一七大嘗祭(近江・丹波) 長曆元(一〇三七)四・二二改元(長元一〇↓長曆)	後白河	○イ	久寿二(一一五五)七・二三近衛崩 同七・二四踐祚 同二〇・二六即位 同二一・二三大嘗祭(近江・丹波) 保元元(一一五六)四・二七改元(久寿三↓保元)
後冷泉	○イ	寛徳二(一一〇四)正・一六後朱雀讓位、踐祚 同四・八即位 永承元(一一〇四)四・一四改元(寛徳三↓永承) 同二一・一五大嘗祭(近江・備中) 〔寛徳二年一月の後朱雀崩御のため大嘗祭延引〕 △羽生年	二条	○イ	保元三(一一五八)八・一一後白河讓位、踐祚 一二・二〇即位 平治元(一一五九)四・二〇改元(保元四↓平治) 同二一・二三大嘗祭(近江・丹波)
後三条	○イ	治暦四(一〇六八)四・一九後冷泉崩、踐祚 同七・二二即位 同二一・二二大嘗祭(近江・備中) 延久元(一〇六九)四・二三改元(治暦五↓延久)	六条	△イ	永万元(一一六五)六・二五二条讓位、踐祚 同七・二七即位 仁安元(一一六六)八・二七改元(永万二↓仁安) 同二一・一五大嘗祭(近江・丹波) 〔永万元年七月の二条崩御のため大嘗祭延引〕 △羽生年
白河	○イ	延久四(一〇七二)一・二八後三条讓位、踐祚 同二・二九即位 承保元(一〇七四)八・二三改元(延久六↓承保) 同二一・二二大嘗祭(近江・丹波) △二年後	仁安	○イ	仁安三(一一六八)二・一九六条讓位、踐祚 同三・二〇即位 同

高倉	○イ	一一・二二大嘗祭(近江・備中) 嘉応元(一一六九)四・八改元(仁安四↓嘉応)	後嵯峨	○イ	仁治三(一一四二)一・九四条崩 同二・二〇踐祚 同三・一八即位 同二一・二三大嘗祭(近江・備中) 寛元元(一一四三)二・二六改元(仁治四↓寛元)
安徳	○イ	治承四(一一八〇)二・二二高倉讓位、踐祚 同四・二二即位 養和元(一一八一)七・一四改元(治承五↓養和) 寿永元(一一八二)一・二四大嘗祭(近江・丹波) 〔福原遷都、養和元年一月の高倉崩御のため大嘗祭延引〕	後深草	○イ	寛元四(一一四六)一・二九後嵯峨讓位、踐祚 同三・一一即位 同二一・二四大嘗祭(近江・丹波) 宝治元(一一四七)二・二八改元(寛元五↓宝治)
後鳥羽	○イ	寿永二(一一八三)八・二〇踐祚 元暦元(一一八四)四・一六改元(寿永三↓元暦) 同七・二八即位 同二一・一八大嘗祭(近江・丹波)	龜山	○イ	正元元(一一五九)一・二六後深草讓位、踐祚 同二・二八即位 文徳元(一一六〇)四・一三改元(正元二↓文徳) 同二一・二六大嘗祭(近江・備中)
土御門	○イ	建久九(一一九八)一・一一後鳥羽讓位、踐祚 同三・三即位 同二一・二二大嘗祭(近江・備中) 正治元(一一九九)四・二七改元(建久一〇↓正治)	後宇多	○イ	文永二(一一七四)一・二六龜山讓位、踐祚 同三・二六即位 同二一・一九大嘗祭(近江・丹波) 建治元(一一七五)四・二五改元(文永二↓建治) △羽生年
順徳	○イ	承元四(一二二〇)一・二五土御門讓位、踐祚 同二・二八即位 建暦元(一二二一)三・九改元(承元五↓建暦) 建暦二・一一・一三大嘗祭(近江・丹波) 〔建暦元年一月の順徳准母春華院崩御のため大嘗祭延引〕	伏見	○イ	弘安一〇(一二八七)一・〇二後宇多讓位、踐祚 正徳元(一二八八)三・一五即位 同四・二八改元(弘安一一↓正徳) 同二一・二二大嘗祭(近江・備中)
仲恭	○イ	承久三(一二二二)四・二〇順徳讓位、踐祚 〔即位式・大嘗祭・改元行われず〕 △大嘗祭保ナシ	後伏見	○イ	永仁六(一二九八)七・二三伏見讓位、踐祚 同二〇・一三即位 同二一・二〇大嘗祭(近江・丹波) 正安元(一二九九)四・二五改元(永仁七↓正安)
後堀河	○イ	承久三(一二二二)七・九仲恭讓位、踐祚 同二・一即位 貞応元(一二三三)四・一三改元(承久四↓貞応) 同二一・二三大嘗祭(近江・備中) △羽生年	後二条	○イ	正安三(一二三〇)一・二二後伏見讓位、踐祚 同三・二四即位 同二一・二〇大嘗祭(近江・備中) 乾元元(一二三〇)一・一一改元(正安四↓乾元)
四条	○イ	貞永元(一二三三)一・〇四後堀河讓位、踐祚 一二・五即位 天福元(一二三三)四・一五改元(貞永二↓天福) 嘉祿元(一二三五)一・二〇大嘗祭(近江・丹波) 〔天福元年九月の四条母藻壁門院崩御、文暦元年八月の後堀河崩御に	花園	○イ	延慶元(一二三〇)八・二五後二条崩 同八・二六踐祚 同二〇・九改元(徳治三↓延慶) 同二一・一六即位 延慶二(一二三〇

後醍醐 ○イ	光厳 (北朝)	光明 (北朝)	後村上 ○イ	崇光 (北朝)	後光厳 (北朝)	長慶	後醍醐 ○イ	後小松 ○イ	後龜山 ○イ	称光 ○イ	後花園 ○イ	後土御門 ○イ	後柏原 ○イ	後奈良 ○イ	後醍醐 ○イ	後小松 ○イ	後龜山 ○イ	称光 ○イ	後花園 ○イ	後土御門 ○イ	後柏原 ○イ	後奈良 ○イ	中御門 ○イ	桜町 ○イ	桃園 ○イ	後桜町 ○イ	後桃園 ○イ	光格 ○イ	仁孝 ○イ	孝明 ○イ		
九一・二四大嘗祭(近江・丹波) 文保二(一三三八)二・二六花園讓位、踐祚 同三・二九即位 同 一・二三大嘗祭(近江・備中) 元徳元(一三一九)四・二八改 元(文保三↓元徳)	元徳三(一三三二)九・二〇踐祚 正慶元(一三三二)三・二二即 位 同四・二八改元(元徳四↓正慶) 同二・一三三大嘗祭(近江 ・丹波)	建武三(一三三六)八・一五踐祚 建武四・二二・二八即位 曆応元(一三三八)八・二八改元(建武五↓曆) 同二・一九大 嘗祭(近江・備中) △二年後	延元四(一三三九)八・二五後醍醐讓位、踐祚 興国元(一三四〇) ・四・二八改元(延元四↓興国) △大嘗祭(近江・丹波)	貞和四(一三四八)一〇・二七光明讓位、踐祚 貞和五(一三四 九)二・二六即位 観応元(一三五〇)二・二七改元(貞和六↓ 観) △大嘗祭(近江・丹波) 〔観応の擾乱のため、御殿以下の行事を延引し、その後は行われず〕	文和元(一三五二)八・一七踐祚 同九・二七改元(観三↓文和) 文和二(一三五三)二・二七即位 文和三(一三五四)一・一六 嘗祭(近江・丹波)	正平三(一三六八)三踐祚 建徳元(一三七〇)七・二四改元 (正平二五↓建徳) 〔長慶踐祚を、後村上上の崩御した正平二三年三月一日とする説も有 る〕	弘治三(一五五七)九・五後奈良崩 同二・二七踐祚 永禄元 (一五五八)二・二八改元(弘治四↓永禄) 一・二七即位	天正一四(一五八六)一・一七正親町讓位、踐祚 同二・二五即位 文禄元(一五九二)一・一八改元(天正二〇↓文禄)	慶長一六(一六一二)三・二七後陽成讓位、踐祚 同四・一二即位 元和元(一六一五)七・一三改元(慶長二〇↓元和)	寛永六(一六二九)一・一八後水尾讓位、踐祚 寛永七・九・二二 即位 〔改元行われず〕	寛永二〇(一六四三)一〇・三三正親町讓位、踐祚 同二・二二即位 正保元(一六四四)一・一六改元(寛永二二↓正保)	承応三(一六五四)九・二〇後光明崩 同二・二八踐祚 明暦 元(一六五五)四・一三改元(承応四↓明暦) 明暦二・一・二三即位	寛文三(一六六三)一・二六後西讓位、踐祚 同四・二七即位 延宝元(一六七三)九・二一改元(寛文一三↓延宝)	貞享四(一六八七)三・二一靈元讓位、踐祚 同四・二八即位 同 一・一六嘗祭(近江・丹波) 元禄元(一六八八)九・三〇改 元(貞享五↓元禄)	〔靈元の熱意と朝廷の努力で、二〇余年ぶりに大嘗祭が再興される が、主として経費節約の理由からその儀式は著しく簡略化されて挙行〕	宝永六(一七〇九)六・二一東山讓位、踐祚 宝永七・一・一一	四(一・二八即位 永和元(一三七五)二・二七改元(応安八↓ 永和) 同二・二三大嘗祭(近江・備中) △四年後 〔一乗院主実玄等の罷免を訴える春日神木入京のため即位式延引。ま た応安七年一月の後光厳崩御のため大嘗祭延引〕	永徳二(一三八二)四・一一後円融讓位、踐祚 同二・二八即位 永徳三(一三八三)一・一六大嘗祭(近江・丹波) 至徳元(一三八四) 二・二七改元(永徳四↓至徳) △翌年	弘和元(一三八三)一〇・長慶讓位、踐祚 元中元(一三八四)四・ 二八改元(弘和四↓元中) △大嘗祭(近江・丹波)	応永一九(一四二二)八・二九後小松讓位、踐祚 応永二二・二二 ・一九即位 応永三二(一四一五)一・二二大嘗祭(近江・備中)	正長元(一四二八)七・二〇称光崩 同七・二八踐祚 永享元 (一四二九)九・五改元(正長二↓永享) 内二・二七即位 永享二・一・一八大嘗祭(近江・丹波)	寛正五(一四六四)七・一九後花園讓位、踐祚 寛正六・二・二 七即位 文正元(一四六六)二・二八改元(寛平七↓文正) 同 一・一八大嘗祭(近江・丹波) △翌年 〔触穢、京都兵乱のため大嘗祭二月挙行〕	明応九(一五〇〇)九・二八後土御門崩 同二・二五踐祚 文 龜元(一五〇一)二・二九改元(明応一〇↓文龜) 大永元(一五 二二)三・二二即位 〔応仁・文明の乱による朝廷経済の窮迫のため、即位式は踐祚後二二 年目に挙行。後柏原から霊元までの九代二二一年間大嘗祭行われず〕	大永六(一五二六)四・七後柏原崩 同四・二九踐祚 享禄元 (一五二八)八・二〇改元(大永八↓享禄) 天文五(一五三六)	即位 正徳元(一七一)四・二五改元(宝永八↓正徳) △〔大嘗祭行われず〕	享保二〇(一七三五)三・二一中御門讓位、踐祚 一一・三即位 元文元(一七三六)四・二八改元(享保二二↓元文) 元文三 (一七三八)一・一九大嘗祭(近江・丹波) △三年後 〔元文二年四月中御門崩御。元文度大嘗祭再興は幕府(吉宗)の尽力 に依るところが大きい〕	延享四(一七四七)五・二二桜町讓位、踐祚 同九・二二即位 寛 延元(一七四八)七・二二改元(延享五↓寛延) 内二・一七大嘗 祭(近江・丹波) △翌年	宝暦二(一七六二)七・二一桃園崩、同七・二七踐祚 宝暦一三 ・一一・二七即位 明和元(一七六四)六・二改元(宝暦一四↓明 和) 同二・二〇大嘗祭(近江・丹波)	明和七(一七七〇)一・二四後桜町讓位、踐祚 明和八・四・二 八即位 同二・一九大嘗祭(近江・丹波) 安永元(一七八一) 一・一六改元(明和九↓安永)	安永六(一七七九)一・一・九後桃園崩、同二・二五踐祚 安永 九・二・四即位 天明元(一七八一)四・二改元(安永一〇↓天 明) 天明七(一七八七)一・二七大嘗祭(近江・丹波)	文化一四(一八一七)三・二二光格讓位、踐祚 同九・二二即位 文政元(一八一八)四・二三改元(文化一五↓文政) 同二・二 一・一六嘗祭(近江・丹波) △翌年	弘化三(一八四六)二・六仁孝崩 同二・一三踐祚 弘化四・九 ・二三即位 嘉永元(一八四八)二・二八改元(弘化五↓嘉永) 同二・二二大嘗祭(近江・丹波)

後陽成 ○イ	正親町	後水尾 ○イ	明正 ○イ	後光明 ○イ	後西	靈元 ○イ	東山 ○イ	後醍醐 ○イ	後小松 ○イ	後龜山 ○イ	称光 ○イ	後花園 ○イ	後土御門 ○イ	後柏原 ○イ	後奈良 ○イ	後醍醐 ○イ	後小松 ○イ	後龜山 ○イ	称光 ○イ	後花園 ○イ	後土御門 ○イ	後柏原 ○イ	後奈良 ○イ	中御門 ○イ	桜町 ○イ	桃園 ○イ	後桜町 ○イ	後桃園 ○イ	光格 ○イ	仁孝 ○イ	孝明 ○イ
天正一四(一五八六)一・一七正親町讓位、踐祚 同二・二五即位 文禄元(一五九二)一・一八改元(天正二〇↓文禄)	弘治三(一五五七)九・五後奈良崩 同二・二七踐祚 永禄元 (一五五八)二・二八改元(弘治四↓永禄) 一・二七即位	慶長一六(一六一二)三・二七後陽成讓位、踐祚 同四・一二即位 元和元(一六一五)七・一三改元(慶長二〇↓元和)	寛永六(一六二九)一・一八後水尾讓位、踐祚 寛永七・九・二二 即位 〔改元行われず〕	寛永二〇(一六四三)一〇・三三正親町讓位、踐祚 同二・二二即位 正保元(一六四四)一・一六改元(寛永二二↓正保)	承応三(一六五四)九・二〇後光明崩 同二・二八踐祚 明暦 元(一六五五)四・一三改元(承応四↓明暦) 明暦二・一・二三即位	寛文三(一六六三)一・二六後西讓位、踐祚 同四・二七即位 延宝元(一六七三)九・二一改元(寛文一三↓延宝)	貞享四(一六八七)三・二一靈元讓位、踐祚 同四・二八即位 同 一・一六嘗祭(近江・丹波) 元禄元(一六八八)九・三〇改 元(貞享五↓元禄)	〔靈元の熱意と朝廷の努力で、二〇余年ぶりに大嘗祭が再興される が、主として経費節約の理由からその儀式は著しく簡略化されて挙行〕	宝永六(一七〇九)六・二一東山讓位、踐祚 宝永七・一・一一	四(一・二八即位 永和元(一三七五)二・二七改元(応安八↓ 永和) 同二・二三大嘗祭(近江・備中) △四年後 〔一乗院主実玄等の罷免を訴える春日神木入京のため即位式延引。ま た応安七年一月の後光厳崩御のため大嘗祭延引〕	永徳二(一三八二)四・一一後円融讓位、踐祚 同二・二八即位 永徳三(一三八三)一・一六大嘗祭(近江・丹波) 至徳元(一三八四) 二・二七改元(永徳四↓至徳) △翌年	弘和元(一三八三)一〇・長慶讓位、踐祚 元中元(一三八四)四・ 二八改元(弘和四↓元中) △大嘗祭(近江・丹波)	応永一九(一四二二)八・二九後小松讓位、踐祚 応永二二・二二 ・一九即位 応永三二(一四一五)一・二二大嘗祭(近江・備中)	正長元(一四二八)七・二〇称光崩 同七・二八踐祚 永享元 (一四二九)九・五改元(正長二↓永享) 内二・二七即位 永享二・一・一八大嘗祭(近江・丹波)	寛正五(一四六四)七・一九後花園讓位、踐祚 寛正六・二・二 七即位 文正元(一四六六)二・二八改元(寛平七↓文正) 同 一・一八大嘗祭(近江・丹波) △翌年 〔触穢、京都兵乱のため大嘗祭二月挙行〕	明応九(一五〇〇)九・二八後土御門崩 同二・二五踐祚 文 龜元(一五〇一)二・二九改元(明応一〇↓文龜) 大永元(一五 二二)三・二二即位 〔応仁・文明の乱による朝廷経済の窮迫のため、即位式は踐祚後二二 年目に挙行。後柏原から霊元までの九代二二一年間大嘗祭行われず〕	大永六(一五二六)四・七後柏原崩 同四・二九踐祚 享禄元 (一五二八)八・二〇改元(大永八↓享禄) 天文五(一五三六)	即位 正徳元(一七一)四・二五改元(宝永八↓正徳) △〔大嘗祭行われず〕	享保二〇(一七三五)三・二一中御門讓位、踐祚 一一・三即位 元文元(一七三六)四・二八改元(享保二二↓元文) 元文三 (一七三八)一・一九大嘗祭(近江・丹波) △三年後 〔元文二年四月中御門崩御。元文度大嘗祭再興は幕府(吉宗)の尽力 に依るところが大きい〕	延享四(一七四七)五・二二桜町讓位、踐祚 同九・二二即位 寛 延元(一七四八)七・二二改元(延享五↓寛延) 内二・一七大嘗 祭(近江・丹波) △翌年	宝暦二(一七六二)七・二一桃園崩、同七・二七踐祚 宝暦一三 ・一一・二七即位 明和元(一七六四)六・二改元(宝暦一四↓明 和) 同二・二〇大嘗祭(近江・丹波)	明和七(一七七〇)一・二四後桜町讓位、踐祚 明和八・四・二 八即位 同二・一九大嘗祭(近江・丹波) 安永元(一七八一) 一・一六改元(明和九↓安永)	安永六(一七七九)一・一・九後桃園崩、同二・二五踐祚 安永 九・二・四即位 天明元(一七八一)四・二改元(安永一〇↓天 明) 天明七(一七八七)一・二七大嘗祭(近江・丹波)	文化一四(一八一七)三・二二光格讓位、踐祚 同九・二二即位 文政元(一八一八)四・二三改元(文化一五↓文政) 同二・二 一・一六嘗祭(近江・丹波) △翌年	弘化三(一八四六)二・六仁孝崩 同二・一三踐祚 弘化四・九 ・二三即位 嘉永元(一八四八)二・二八改元(弘化五↓嘉永) 同二・二二大嘗祭(近江・丹波)						

生前退位(讓位)の天皇一覧

No.	(讓位の天皇)	讓位年月日	(受禪の天皇)	No.	(讓位の天皇)	讓位年月日	(受禪の天皇)
35	皇極女帝	大化元(645) 6.14	36 孝徳天皇	83	土御門天皇	承元4(1210) 11.25	84 順徳天皇
41	持統女帝	持統11(697) 8.1	42 文武天皇	84	順徳天皇	承久3(1221) 4.20	85 仲恭天皇
43	元明女帝	和銅8(715) 9.2	44 元正女帝	85	仲恭天皇※3	承久3(1221) 7.9	86 後堀河天皇
44	元正女帝	養老8(724) 2.4	45 聖武天皇	86	後堀河天皇	貞永元(1232) 10.4	87 四条天皇
45	聖武天皇	天平感宝元(749) 7.2	46 孝謙女帝	88	後嵯峨天皇	寛元4(1246) 正.29	89 後深草天皇
46	孝謙女帝	天平宝字2(758) 8.1	47 淳仁天皇	89	後深草天皇	正元元(1259) 11.26	90 龜山天皇
47	淳仁天皇※1	天平宝字8(764) 10.9	48 称徳女帝	90	龜山天皇	文永11(1274) 正.26	91 後宇多天皇
49	光仁天皇	天応元(781) 4.3	50 桓武天皇	91	後宇多天皇	弘安10(1287) 10.21	92 伏見天皇
51	平城天皇	大同4(809) 4.1	52 嵯峨天皇	92	伏見天皇	永仁6(1298) 7.22	93 後伏見天皇
52	嵯峨天皇	弘仁14(823) 4.16	53 淳和天皇	93	後伏見天皇	正安3(1301) 正.21	94 後二条天皇
53	淳和天皇	天長10(833) 2.28	54 仁明天皇	95	花園天皇	文保2(1218) 2.26	96 後醍醐天皇
56	清和天皇	貞観18(876) 11.29	57 陽成天皇	北1	光厳天皇※4	元弘3(1333) 5.25	北2 光明天皇
57	陽成天皇	元慶8(884) 2.4	58 光孝天皇	北2	光明天皇	貞和4(1348) 10.27	北3 崇光天皇
59	宇多天皇	寛平9(897) 7.3	60 醍醐天皇	北3	崇光天皇※5	観応2(1351) 11.7	北4 後光厳天皇
60	醍醐天皇	延長8(930) 9.22	61 朱雀天皇	北4	後光厳天皇	応安4(1371) 3.23	北5 後円融天皇
61	朱雀天皇	天慶9(946) 4.20	62 村上天皇	98	長慶天皇	弘和3(1383) 11頃	99 後龜山天皇
63	冷泉天皇	安和2(969) 8.13	64 円融天皇	北5	後円融天皇	永徳2(1382) 4.11	100 後小松天皇
64	円融天皇	永観2(984) 8.27	65 花山天皇	99	後龜山天皇	元中9(1392) 閏10.5	100 後小松天皇※6
65	花山天皇	寛和2(986) 6.23	66 一条天皇	100	後小松天皇	応永19(1412) 8.29	101 称光天皇
66	一条天皇	寛弘8(1011) 6.13	67 三条天皇	102	後花園天皇	寛正5(1464) 7.19	103 後土御門天皇
67	三条天皇	長和5(1016) 正.29	68 後一条天皇	106	正親町天皇	天正14(1586) 11.7	107 後陽成天皇
68	後一条天皇	長元9(1036) 4.17	69 後朱雀天皇	107	後陽成天皇	慶長16(1611) 3.27	108 後水尾天皇
69	後朱雀天皇	寛徳2(1045) 正.16	70 後冷泉天皇	108	後水尾天皇	寛永6(1629) 11.8	109 明正女帝
71	後三条天皇	延久4(1072) 12.8	72 白河天皇	109	明正女帝	寛永20(1643) 10.3	110 後光明天皇
72	白河天皇	応徳3(1086) 11.26	73 堀河天皇	111	後西天皇	寛文3(1663) 正.26	112 霊元天皇
74	鳥羽天皇	保安4(1123) 正.28	75 崇徳天皇	112	霊元天皇	貞享4(1467) 3.21	113 東山天皇
75	崇徳天皇	永治元(1141) 12.7	76 近衛天皇	113	東山天皇	宝永6(1709) 6.21	114 中御門天皇
77	後白河天皇	保元元(1158) 8.11	78 二条天皇	114	中御門天皇	享保20(1735) 3.21	115 桜町天皇
78	二条天皇	永万元(1165) 6.25	79 六条天皇	115	桜町天皇	延享4(1747) 5.2	116 桃園天皇
79	六条天皇	仁安3(1168) 2.19	80 高倉天皇	117	後桜町女帝	明和7(1770) 11.24	118 後桃園天皇
80	高倉天皇	治承4(1180) 2.21	81 安徳天皇※2	119	光格天皇	文化14(1817) 3.22	120 仁孝天皇
82	後鳥羽天皇	建久9(1198) 正.11	83 土御門天皇				

歴代数は「皇統譜」をもとにした宮内庁ホームページ「天皇系図」により、北朝5代も北1～北5として示した。  
『帝室制度史』では、No.22 後一条天皇(讓位と同日に崩御)とNo.51を除き、北朝5代を入れていない。  
年号(元号)は改元が年の途中でも年初に遡って適用されるものとした。

【補注】

- ※1 No.7 淳仁天皇 廢位=淡路廢帝
- ※2 No.31 安徳天皇 寿永2年(1183)7月25日西遷にて讓位の例に入れない。ただ次の後鳥羽天皇 8月20日踐祚
- ※3 No.35 仲恭天皇 九条廢帝
- ※4 No.44 光厳天皇 元弘3(1333)5.25廢立、次の光明天皇 3年後の建武3(1336)8.15踐祚
- ※5 No.47 崇光天皇 正平一統(北朝が南朝に帰一)で廢位
- ※6 No.51 南北朝合一(南朝から北朝で在位中の後小松天皇へ神器を讓渡)

○ モラロジー研究所「皇室関係資料文庫」(TEL 04-7173-3231 FAX04-7173-3263)

	今上	昭和	大正	明治
	平成元(一九八九)一・七昭和崩、踐祚 同二・八改元(昭和六四)↓平成 平成二(一九九〇)一一・一二即位 同二二・二三大嘗祭(秋田・大分) 〔即位式・大嘗祭ともに東京皇居で挙行〕	昭和元(一九二六)一一・二五大正崩、踐祚、改元(大正一五)↓昭和(滋賀・福岡) 昭和三(一九二八)一一・一〇即位 同二一・一四大嘗祭	大正元(一九一七)七・三〇明治崩、踐祚 改元(明治四五)↓大正(愛知・香川) 大正四(一九一五)一一・一〇即位 同二一・一四大嘗祭 〔大正三年四月の昭憲皇太后の崩御により大嘗祭延引。即位式・大嘗祭は『皇室典範』(明治二二年)・『登極令』(明治四二年)の規定に従い京都御所で挙行〕	慶応二(一八六六)一一・二五孝明崩、踐祚 改元(慶応四)↓明治(明治元)一八六八 八・二七即位 同九・八改元(慶応四)↓明治(明治四)一八七二 一一・一七大嘗祭(甲斐・安房) 〔即位式は京都御所、大嘗祭は東京皇居で神祇省制定の「大嘗会式」(明治四年)に依拠して挙行〕

別冊歴史読本<絵解きシリーズ> 皇位継承「儀式」宝典

定価1,600円(税込)

編集人 吉成 勇 発行人 菅 英志

送料310円

1990年5月16日印刷 1990年6月16日発行 印刷所 共同印刷株式会社

発行所 株式会社 新人物往来社◎ 〒100 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビルディング

☎03-212-3931代 振替口座・東京6-151643番

編集室 新人物往来社神保町分室 〒101 東京都千代田区神田神保町1-12

☎03-233-4541代 03-233-4547(直) FAX03-233-4548

編集協力 有限会社 東叡社

第15巻第12号 通巻116号 雑誌コード 69644-17